

愛知県安城市



自由すぎる!? 図書館

～ 自由から つながる 広がる アンフォーレ ～



2012年 ニューヨーク公共図書館視察

神谷 学

Gaku Kamiya



みなさまこんにちは。私は、愛知県の安城市というまちで市長をしております 神谷学と申します。



- 1958年 安城市東端町生まれ
- 1977年 愛知県立安城高等学校卒業
- 1981年 東京農業大学農学部卒業
- 1987年 安城市議会議員初当選
- 2003年 安城市長初当選(現在5期目)

2012年 ニューヨーク公共図書館視察

神谷 学

Gaku Kamiya

2012年 アメリカ東部の図書館視察

ニューヨーク公共図書館他3箇所視察

2014年 韓国の図書館視察

国立中央図書館他4箇所視察

2015年 フィンランド共和国の図書館視察

ヘルシンキ市中央図書館他2箇所視察

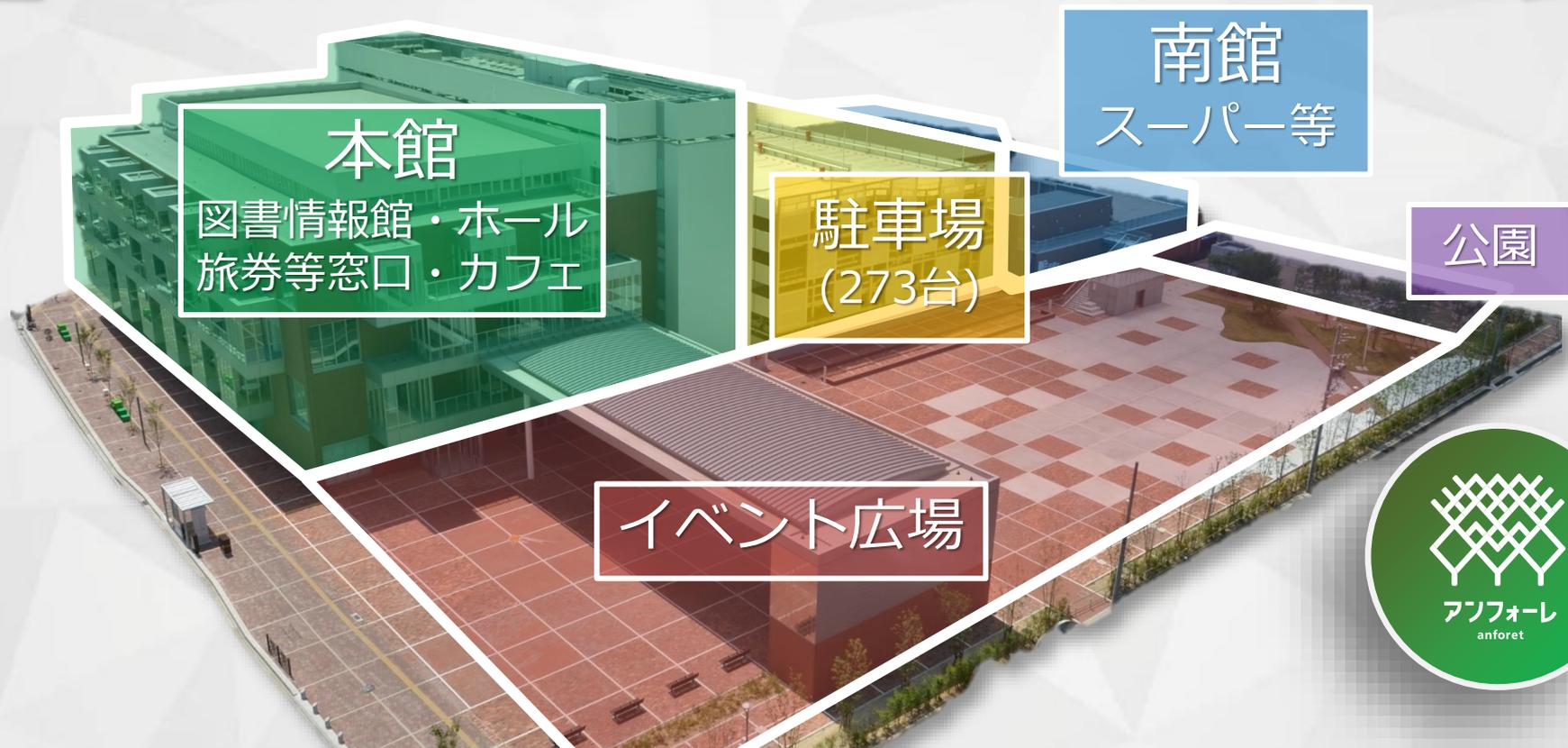
本日は、安城市が誇る「アンフォーレ」についてご紹介させていただきます。



計51回 延べ1,998人の市民WS



「アンフォーレ」は図書情報館を中心とした複合施設で、2017年6月に誕生しました。開館前後には計51回の市民ワークショップを実施し、延べ1,998人の参加がありました。



そんな市民の声を受けて完成した「アンフォーレ」を知ってもらうため、まずは動画をご覧ください。



実はこの動画も、自由すぎる職員たちがこの日のために、まちなかの事業者さんとあつという間に作ってしまったのです。フットワークの軽さとまちなかとの距離が近いところも、良いところと自負しております。それでは、この「自由すぎる?! 図書館」について、担当から説明させていただきます。



市川 祐子

Yuko Ichikawa

- 1982年 名古屋市生まれ
- 2001年 図書館情報大学 入学
- 2005年 筑波大学
図書館情報専門学群 卒業
- 2005年 山梨県立図書館
- 2007年 安城市中央図書館
- 2017年 安城市図書情報館
(安城市アンフォーレ課)

安城市アンフォーレ課の司書・市川祐子です。私からは、安城市図書情報館についてご説明いたします。



私たちは、本だけでなく、インターネット、人も含めて「情報」だと考えています。
情報と自由につながる場が、図書館情報館なのです。



01

本の並びを自由に

02

会話飲食を自由に

03

利用場所を自由に

その自由を実現するため、3つの新しい取組みを行いました。



01

本の並びを自由に

NDCを基本とした独自分類を採用

セルフファレンス機能の向上



アソフォーレ
anforet



ジャンルごとにコーナー化後、N D C 順に排架

304 社会保険
 490 医学
 498 公衆衛生
 499 薬学
 916 闘病記

370 教育
 378 障害児
 493 小児医学
 599 育児

入門書
 歴代ベストセラー
 コミックス
 進路・就職

B ビジネス
 330 経済
 510 土木
 530 機械工学
 570 工業
 640 商業

A 動植物
 470 植物学
 480 動物学
 610 農業
 620 園芸
 640 畜産

I ICT
 007 情報科学
 547 電気通信
 548 情報工学
 549 電子工学
 690 通信事業

当館では、NDC(日本十進分類法)を基本として、一部に独自分類を採用しています。
 例えば、47の植物学と62の園芸は、NDC順に排架すると離れ離れの並びになってしまいます。



H 健康医療

- 364 社会保障
- 490 医学
- 498 公衆衛生
- 499 薬学
- 916 闘病記

CS 子育て

- 148 名づけ
- 370 教育
- 378 障害児
- 493 小児医学
- 599 育児

らBooks

- ティーンズ向け
- 入門書
- 歴代ベストセラー
- コミックス
- 進路・就職

B ビジネス

- 330 経済
- 510 土木
- 530 機械工学
- 570 工業

A 動植物

- 470 植物学
- 480 動物学
- 610 農業
- 620 園芸

I ICT

- 007 情報科学
- 547 電気通信
- 548 情報工学
- 549 電子工学

そこで、「動植物」「ビジネス」など13のジャンルについては、まずジャンルごとにコーナー化し、その中でNDC順に並べる方法を採用しました。これにより、図書館のNDC分類に慣れていない方でも、自由に求める情報に出会えるようになりました。



02

会話飲食を自由に

ルールは他人に迷惑をかけないこと

中高生の利用が大幅に増加



アンフォーレ
anforet



情報を介したコミュニケーションを促進



リラックスして本を読んだり、友人と学びを深める時には、飲み物や食べ物が欲しいものです。また、子どものフロアでは親子の会話が生まれるのは当然です。もちろん、行き過ぎの場合はお声がけいたしますが、館内での飲食が原因で、図書館資料が汚れたケースは1件もありません。



03

利用場所を自由に

12のサービスポイント
29の小中学校へ配送便が巡回

どこでも貸出返却可能



アフオーレ
anforet



毎日 物流ネットワーク

小学校 21校
中学校 8校

週4 物流ネットワーク

公民館図書室9館
あんぱ〜く
あんステップ
KEYPORT



アンフォーレ

蔵書データ集

図書館支援

小学校 21校
中学校 8校

システムネットワーク / 蔵書検索・予約



これまでのサービスポイントに加え、小中学校との物流を開始、
子どもたちは学校に居ながらにして公共図書館の蔵書が利用できるようになりました。

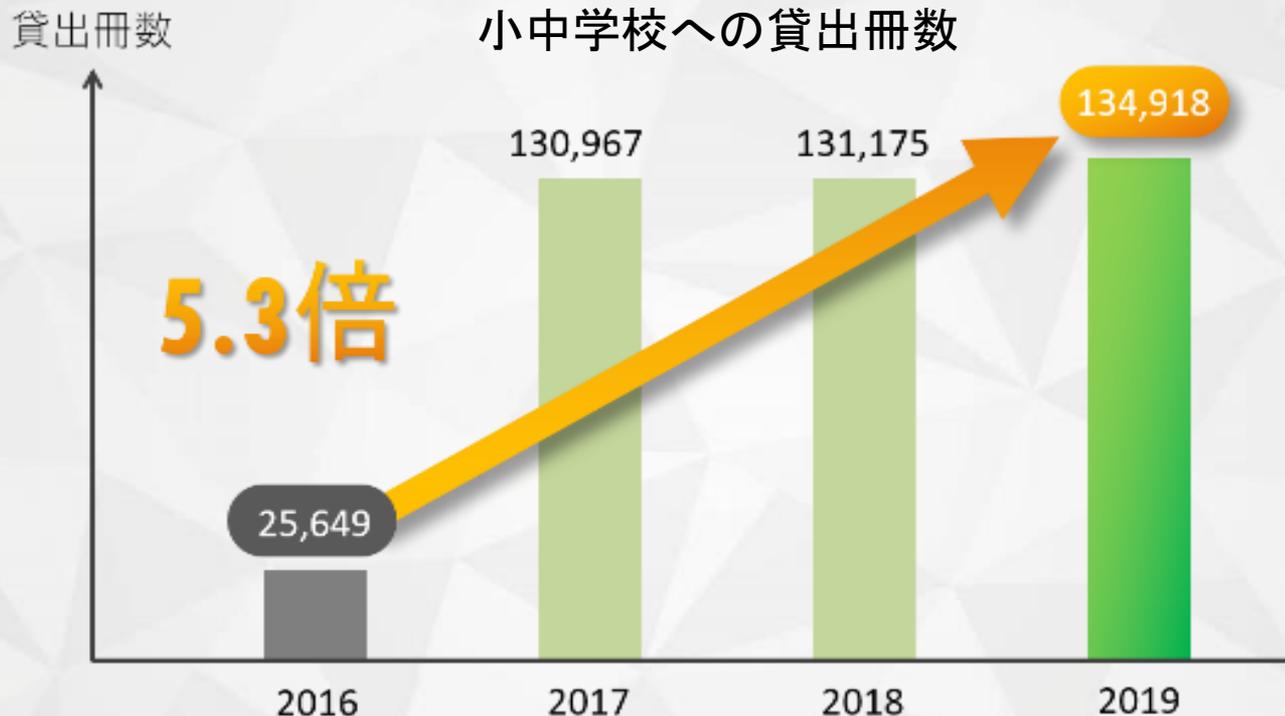


貸出冊数
全国1位
(人口規模別)

来館する
子どもは
一部



当館は、人口規模別の貸出冊数 全国1位ですが、それでも来館する子は一部です。それに対して、学校は全ての子どもたちが通う場所です。学校連携は市立図書館として欠くことのできないサービスです。



学校への貸出は、開館以来、飛躍的に増加しています。さらに今年度からは不登校児童生徒のための適応教室へのサービスも開始しました。このように、図書館という場にとられない「自由」なサービスを展開しています。



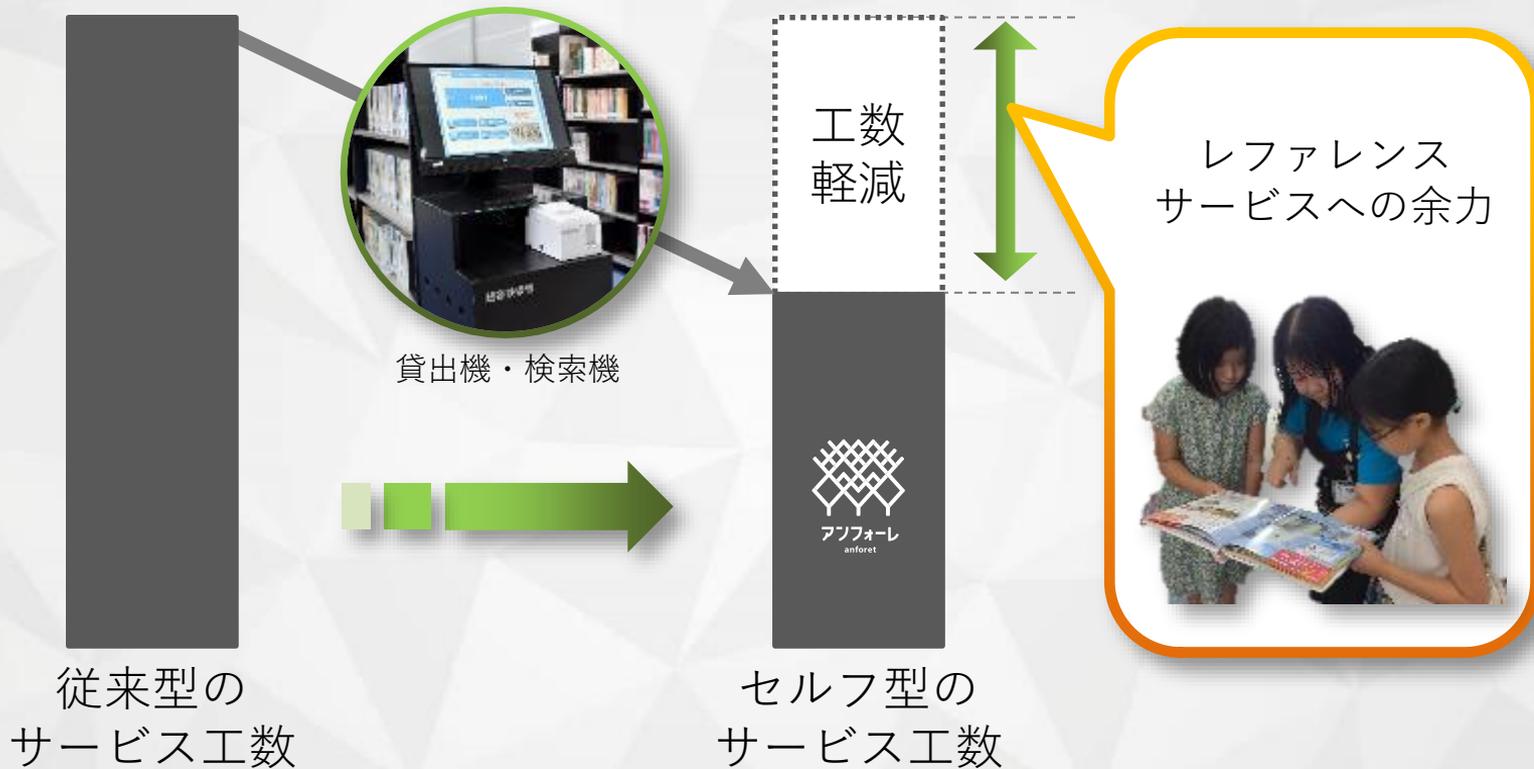
スタッフ 自由を支える

ICT機器の活用による徹底した業務効率化

積極的に話かける司書



アソフォーレ
anforet



貸出と返却は利用者自身で行えるようにし、その分の力をレファレンスサービスに振り分けました。お困りの様子はないか、常に利用者を見、いつでも声をかけられるように笑顔と挨拶を心掛けています。

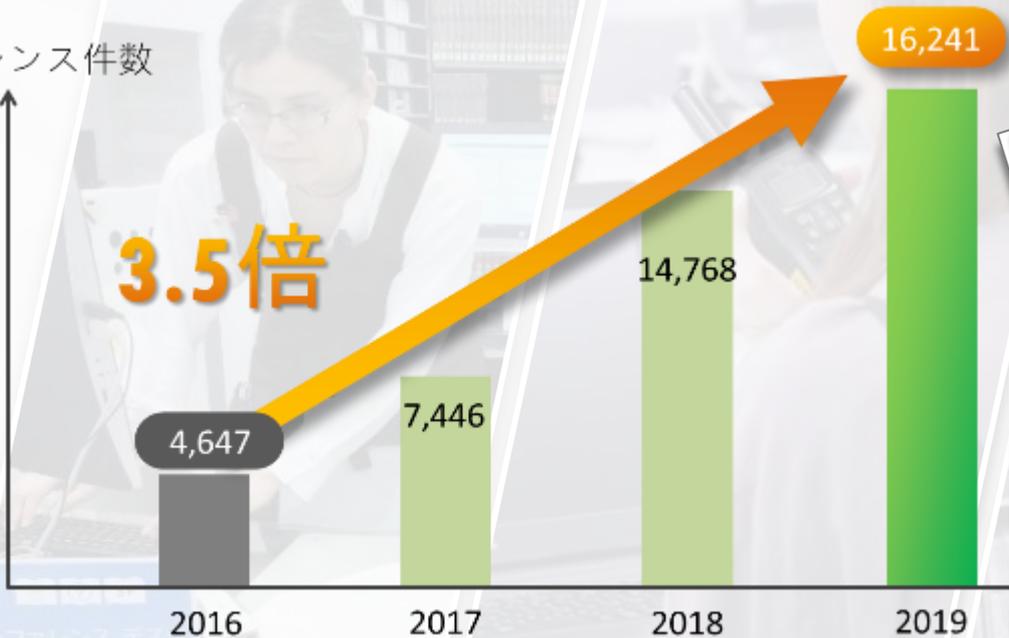


いざレファレンスとなればインカムで情報を共有し、蔵書検索の間に別のスタッフがインターネットを検索、また別のスタッフは棚に、という同時並行的な探索を行います。



レファレンス件数

3.5倍



レファレンス協同DBへの
事例登録で6年連続
国立国会図書館よりお礼状

全員で情報共有することで、精度の高い回答を提供できるとともに、スキルの向上にもつながっています。その結果、レファレンス件数は年々増加しています。また、レファレンス協同データベースへ多数の事例登録をしていることから、国立国会図書館より6年連続でお礼状を授与されています。



市による直営 自由を未来へ

スタッフは全て市の職員

行政課題への迅速な対応

関係各課との主体的・継続的な連携

全スタッフ対象の研修を毎月開催

専門的スキルの向上と継承



アフォレ
anforet



子育て



健康



ビジネス

さらに、専門的な相談は、レフェラルサービスとして専門機関につなげます。
次は、その中でもビジネスに特化した支援サービスをご紹介します。



ビジネス支援サービス

日本一賑やかな支援機関を

アンフォーレ内に開設している公的な支援機関
「安城ビジネスコンシェルジュ」(ABC)
目指すのは、日本一賑やかなビジネス支援拠点



アンフォーレ
anforet



二村 康輝

Yasuteru Nimura

経済産業大臣登録 中小企業診断士

所属・公職

安城ビジネスコンシェルジュ / チーフコーディネータ

中小企業診断士事務所 二村経営 / 代表

一般社団法人XIIコンサルティングファーム / 代表理事

協同組合アンジョウハーツ / 理事・事務局長

著書

中小企業のための補助金獲得ハンドブック

ものづくり補助金 最強の採択メソッド

ここからは、アンフォーレに開設している公的なビジネス支援機関「安城ビジネスコンシェルジュ」の取り組みを紹介します。私はABCでチーフコーディネーターを務めております、中小企業診断士の二村です。



ABCはこれまでのビジネス支援窓口にはない、独自のアプローチにより、高い成果を残しています。月間60件を目標としていた相談件数は、直近では5倍以上を記録、また、開設以来、3年間に創業を実現した方は75社にのぼります。そして、全ての事業者が廃業することなく事業を継続しています。



敷居が低い



情報量が豊富



相談者の意識が高い



潜在顧客との接点が多い

アンフォーレの自由な空気は、ビジネス支援窓口にありがちな堅苦しい空気を除去し、誰でも相談できる雰囲気を作っています。



豊富で専門的な蔵書や、ビジネスに有益なデジタルコンテンツを目的とした起業家も訪れるため、潜在的な経営能力を持つ人材との出会いも創出しています。



「専門書 = 知識」の通り道にアイキャッチを設置



潜在的 + 顕在的な相談者を無理なく誘導

図書館にある専門書は、ビジネスマンにとっては知識を得るためのツールです。各分野の専門書コーナーには、その分野に精通したABCスタッフの紹介パネルを設置することで、ABC活用への誘導を行うなど、地道な活動も展開しています。



助けたいのは、人生そのもの

私たちは、既存の経営支援方法にこだわることなく、相談者に寄り添い、それぞれの最適なゴールに向かってともに歩みます。

アンフォーレは自由であるが故に、これまでにない成果を上げる機動的な図書館なのです。



総括

自由から波及する効果



アンフォーレ
anforet



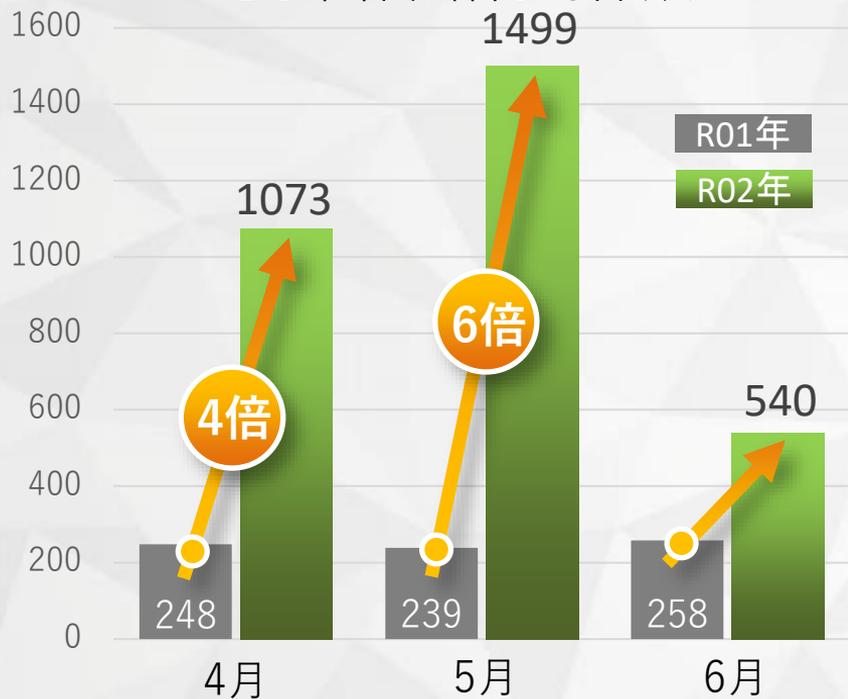
年間**100万人**以上の来館者！



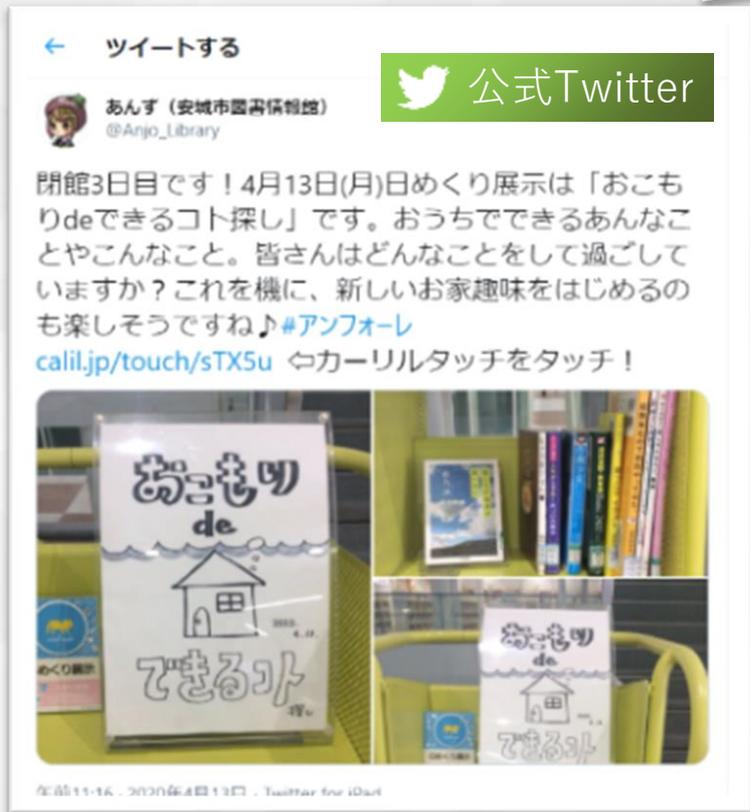
さて、そんな自由なアンフォアレに表れた効果とは・・・
来館者数が、1年たたずに100万人を突破しました！ その後も毎年120万人が訪れています。



電子図書館利用件数



4/11~5/31の期間は休館



非常事態宣言のため休館した際は、電子図書館の蔵書を急遽増やして需要に対応し、Twitterを活用した情報発信も毎日行いました。



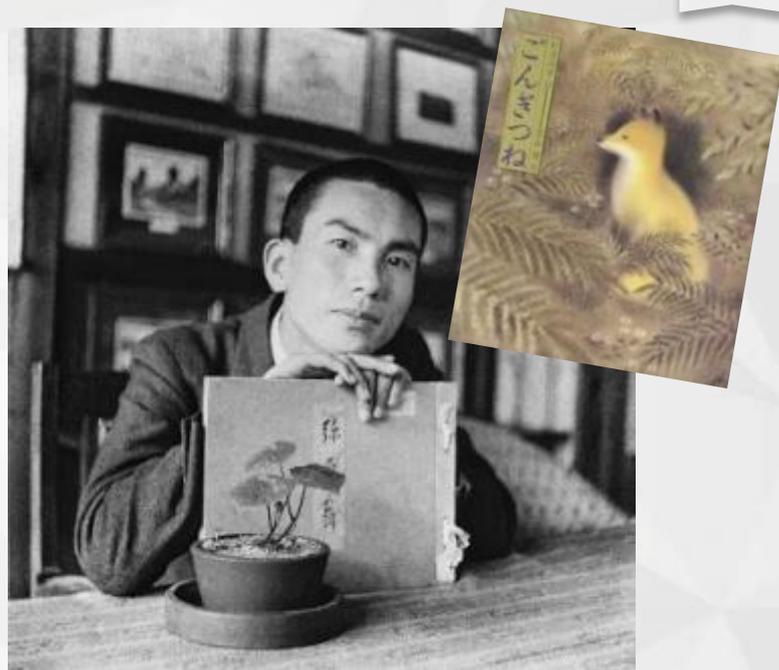
全国1位の貸し出し冊数

年度	1位	2位	3位
2018	 安城市10.7冊 201.9万冊	浦安市10.3冊 173.4万冊	立川市9.1冊 168.0万冊
2017	浦安市11.5冊 192.7万冊	西東京市10.9冊 217.6万冊	 安城市10.0冊 187.4万冊
2016	浦安市12.1冊 199.3万冊	西東京市11.2冊 221.8万冊	立川市9.5冊 170.7万冊
2015	浦安市12.6冊 205.6万冊	西東京市11.3冊 225.6万冊	立川市9.8冊 176.3万冊
2014	浦安市12.8冊 206.8万冊	西東京市11.2冊 221.3万冊	安城市10.0冊 182.8万冊

2018年度の市民一人当たりの個人貸出冊数は、同規模自治体51市の中で全国1位となりました。個人貸出冊数の総計でも、200万冊を超えたのは安城市のみでした。



なんきちさんのへや



安城市ゆかりの作家 新美南吉

もちろん、郷土に関する取り組みにも自由が溢れています。
『ごんぎつね』で有名な安城市ゆかりの童話作家・新美南吉については、図書館内に南吉の当時の下宿先と同じ広さの畳スペースを設置。周囲に著作や研究資料などを集め、誰もが作品に親しめるようになりました。



南吉生誕祭

まちなか
商店街



市民
観光客

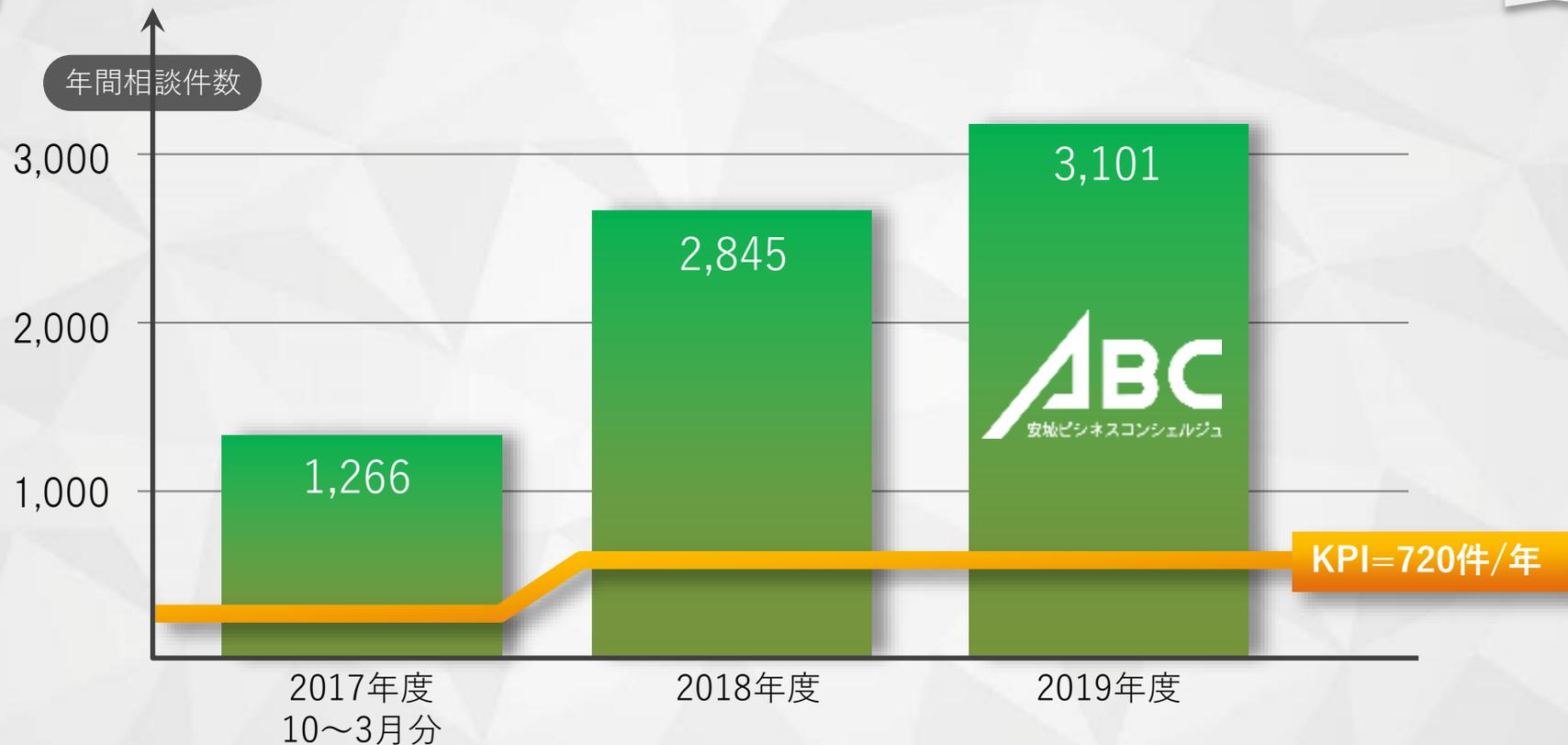


新美南吉と女学生の銅像



南吉ウォールペイント（30作品）

さらには、まちなかの至るところに、南吉の世界観を感じられる壁画やモニュメントがあります。南吉の取り組みが、アンフォーレを中心に街中に広がっているのです。



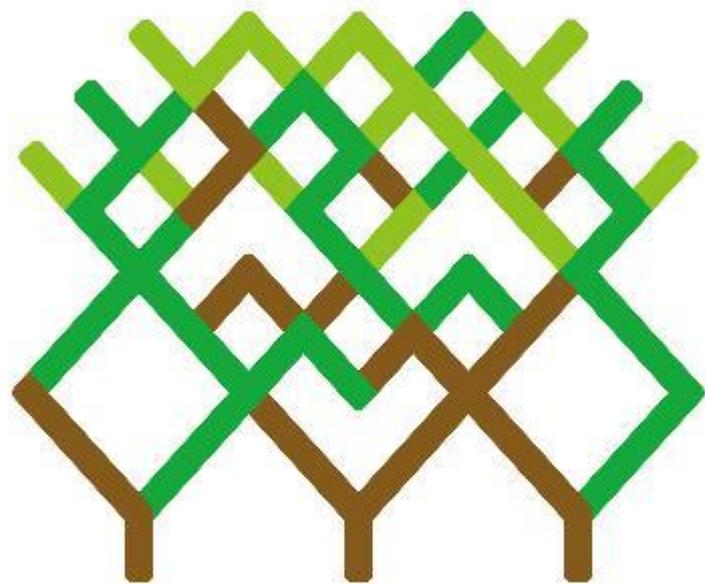
そして、ABCによる起業や経営相談などのビジネス支援の相談者数は、何と年間3,101件！当初目標の4倍以上となる専門的なビジネス相談に対応しています。



エントランス・広場などの交流スペースは毎日多くの出店で賑わい、利用率はなんとほぼ100%！
図書館がホールや広場などで開催されるイベントに出張したり、イベントの参加者が関連する本を見に
図書館に立ち寄るなど、相乗効果も生まれています。



アンフォーレは、本を借りるだけの場所ではありません。人が集い、ヒト・モノ・コトが繋がる場所です。これからも安城市は、このアンフォーレでより一層の交流が生まれるよう、そして、市全体が自由で豊かな未来になるよう邁進してまいります。



アノフォーレ

anforet